

対象:在宅療養支援診療所  
24時間対応診療所

## 在宅緩和ケアに関する社会資源調査票

以下の調査表について記入をお願いします。(※Ⅰ～Ⅲは必須項目です)

※がん患者の対応可能、または場合によって対応可能であり、かつホームページ公表可とした施設は、がん患者の対応ができる施設として、「ちばがんナビ」等のホームページに⑩以外の下記内容を公表させていただく場合があります。

※Ⅰ.診療所名			
※Ⅱ.がん患者の対応	1 対応可能	2 場合によって対応可能	3 対応できない
※Ⅲ.公表について 「ちばがんナビ」 <a href="http://wwwp.pref.chiba.lg.jp/pbgnv/">http://wwwp.pref.chiba.lg.jp/pbgnv/</a>	「ちばがんナビ」等への公表	a 可	
		b 部分公表可	(公表できない項目 )
		c 不可	
	上記でbまたはcと回答したところのみお答えください。		
医療福祉関係者への公表: a可 b不可 cその他( )			

①所在地	〒			
②連絡先	電話番号:	FAX:		
③ホームページ	http://			
④診療科目		⑦病床数	有床( )床・無床	
⑤診療日・時間等	診療日: 月 火 水 木 金 土 日 時間:	⑨休業日		
⑥訪問対応地域				
⑦24時間対応	24時間電話対応	あり	なし	
	24時間訪問対応	あり	なし	
⑧疼痛緩和	WHO方式がん疼痛治療法 実施している ・ 実施していない			
⑨がん患者の在宅看取り	原則対応する ・ 場合によって対応する ・ 原則入院施設を紹介する			
⑩対応可能な医療行為 ○:実施実績あり △:要望に応じて実施可 ×:困難 いずれかを記入下さい。	悪性腫瘍患者の訪問診療及び往診	在宅酸素療法	在宅中心静脈栄養	在宅成分栄養 経管栄養法
	持続皮下注射	膀胱留置カテーテル	胃瘻	麻薬を用いた疼痛管理
⑪H27.1.1～12.31に往診もしくは訪問診療を実施していた患者のうち、「死亡診断書」を書いた枚数				
(A)総数		( )	人	
(B)上記(A)のうち、がん患者の総数		( )	人	
(C)上記(B)のうち、患者宅で看取ったがん患者数		( )	人	
(D)上記(B)のうち、患者宅以外の場所で看取ったがん患者数		( )	人	

ご協力ありがとうございました。

対象:がん対応病院及び  
在宅療養支援病院

## 在宅緩和ケアに関する社会資源調査票

以下の調査表について記入をお願いします。(※Ⅰ～Ⅲは必須項目です)

※がん患者の対応可能、または場合によって対応可能であり、かつホームページ公表可とした施設は、がん患者の対応ができる施設として、「ちばがんナビ」等のホームページに⑪以外の下記の内容を掲載する場合があります。

※Ⅰ.医療機関名			
※Ⅱ.がん患者の対応	1 対応可能	2 場合によって対応可能	3 対応できない
※Ⅲ.公表について 「ちばがんナビ」 <a href="http://www.pref.chiba.lg.jp/pbgnv/">http://www.pref.chiba.lg.jp/pbgnv/</a>	「ちばがんナビ」等への公表	a 可	
		b 部分公表可	
		(公表できない項目 )	
	c 不可		
上記でbまたcと回答したところのみお答えください。			
医療福祉関係者への公表: a可 b不可 cその他( )			

1 対応可能、2 場合によって対応可能の場合のみ、以下もご記入下さい。

①所在地	〒			
②連絡先	電話番号:		FAX:	
③ホームページ	http://			
④診療科目			⑦病床数	有床( )床
⑤診療日・時間等	診療日: 月 火 水 木 金 土 日 時間:		⑨休業日	
⑥入院対応可能ながん	肺がん	肝がん	胃がん	大腸がん
	乳がん	子宮がん	その他	
	( )			
⑦疼痛緩和	WHO方式がん疼痛治療法 実施している ・ 実施していない			
⑧がん患者の在宅看取り	原則対応する ・ 場合によって対応する ・ 原則入院施設を紹介する			
⑨対応可能な医療行為 ○:実施実績あり △:要望に応じて実施可 ×:困難 いずれかを記入下さい。	悪性腫瘍患者の 訪問診療及び往診	在宅酸素療法	在宅中心静脈栄養	在宅成分栄養 経管栄養法
	持続皮下注射	膀胱留置カテーテル	胃瘻	麻薬を用いた疼痛 管理
⑩緩和ケアの提供体制	緩和ケア病棟の設置	設置している( )床		設置していない
	緩和ケア診療の実施	実施している		実施していない
	緩和ケア外来の設置	設置している		設置していない
⑪H27.1.1～12.31に往診もしくは訪問診療を実施していた患者のうち、「死亡診断書」を書いた枚数				
(A)総数		( )人		
(B)上記(A)のうち、がん患者の総数		( )人		
(C)上記(B)のうち、患者宅で看取ったがん患者数		( )人		
(D)上記(B)のうち、患者宅以外の場所で看取ったがん患者数		( )人		

ご協力ありがとうございました。

対象:訪問看護事業所

## 在宅緩和ケアに関する社会資源調査票

以下の調査表について記入をお願いします。(※Ⅰ～Ⅲは必須項目です)

※がん患者の対応可能、または場合によって対応可能であり、かつホームページ公表可とした施設は、がん患者の対応ができる施設として、「ちばがんナビ」等のホームページに⑩、⑪以外の下記内容を公表させていただく場合があります。

※Ⅰ.訪問看護事業所名			
※Ⅱ.がん患者の対応	1 対応可能	2 場合によって対応可能	3 対応できない
※Ⅲ.公表について 「ちばがんナビ」 <a href="http://www.pref.chiba.lg.jp/pbgnv/">http://www.pref.chiba.lg.jp/pbgnv/</a>	「ちばがんナビ」等への公表	a 可	
		b 部分公表可	
		(公表できない項目 )	
		c 不可	
上記でbまたcと回答したところのみお答えください。			
医療福祉関係者への公表 : a可 b不可 cその他( )			

①所在地	〒			
②連絡先	電話番号:	FAX:		
③ホームページ	http://			
④営業日・時間等	診療日: 月 火 水 木 金 土 日 時間:	⑨休業日		
⑤訪問対応地域				
⑥24時間対応	24時間電話対応 :	あり	なし	
	24時間訪問対応 :	あり	なし	
⑦がん患者の在宅看取り	原則対応する ・ 場合によって対応する ・ 原則入院施設を紹介する			
⑧緩和ケアの提供	実施している ・ 実施していない			
⑨併設事業	病院・診療所 ・ 居宅介護支援事業 ・ 小規模多機能事業 その他( )			
⑩対応可能なケア  ○:実施実績あり △:要望に応じて実施可 ×:困難 いずれかを記入下さい。	悪性腫瘍患者の訪問看護	終末期ケア	麻薬を用いた疼痛管理	皮下埋込型中心静脈ポート
	在宅酸素療法	持続皮下注射	膀胱留置カテーテル	腎瘻・膀胱瘻
	人工肛門	胃瘻	在宅中心静脈栄養	在宅成分栄養経管栄養法

⑪利用料等の算定  ○:現在算定中 △:今後算定予定 ×:困難 いずれかを記入下さい。	機能強化型訪問看護管理療養費1	機能強化型訪問看護管理療養費2	訪問看護基本療養費1	訪問看護基本療養費3
	24時間連絡体制加算	24時間対応体制加算	難病等複数訪問看護加算	ターミナルケア加算
	特別管理加算	複数名訪問看護加算	退院時共同指導加算	在宅患者緊急期等カンファレンス加算

⑫常勤看護職員数	人
----------	---

御協力ありがとうございました。